



おかげ様で土師ダムは
管理開始から
50年を迎えました



■資料配付日：令和7年1月15日
■同時発表先：三次記者クラブ
中国新聞社安芸高田支局

土師ダムは管理開始50周年を迎えました ～50周年記念式典を開催します～

土師ダムは、洪水調節及びかんがい用水、都市用水の供給、発電を目的とした多目的ダムで、昭和49年に管理を開始し、今年度で50周年を迎えました。

土師ダム管理所ではこの節目にこれまでダム事業にご協力いただいた方々への感謝の意を表すため、記念式典を開催することと致しました。当日は2部構成となっており、第1部ではやちよ保育園児による和太鼓演奏や植樹の儀等、第2部では講師をお招きしての特別講演やパネルディスカッションを実施します。

詳細については別紙1をご確認ください。

〔日 時〕 **令和7年2月9日（日）10時00分～12時30分**

〔場 所〕 湖面利用研修センターはじ丸館（安芸高田市八千代町土師709）
※別紙2参照

〔主 催〕 土師ダム50周年記念行事実行委員会

〔取 材〕 取材を希望される方は取材申込書にて、事前にお申し込み（FAX もしくはメール）いただき、当日は必ず受付をしていただくようお願いします。
詳しくは別紙3をご確認ください。

〔そ の 他〕 不明な点は、以下担当までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

○国土交通省 中国地方整備局 土師ダム管理所

TEL：0826-52-2455（代表）（平日・昼間）

管理所長 かたよば 片寄 秀樹（内線 201）

【担当】 専門官 みよし 三好 孝之（内線 330）



土師ダム管理開始50年

記念式典

令和7年

2/9 [日]

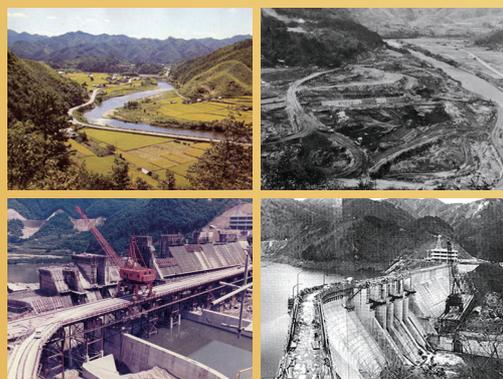
◆開催時間 10:00~12:30

◆会場 湖面利用研修センターはじ丸館
(安芸高田市八千代町土師709)

第1部

【記念式典】10:00~11:00

- ◆ やちよ保育園児による和太鼓演奏
- ◆ 来賓挨拶、来賓紹介
- ◆ 土師ダムのあゆみ紹介
- ◆ 水源地域からのビデオメッセージ
- ◆ 植樹の儀



第2部

【シンポジウム】11:00~12:30

◆ 特別講演



〈講師〉

正本 大 氏

桜守プロジェクト顧問

〈演題〉

「土師ダムの桜と桜守の活動」

◆ パネルディスカッション



〈コーディネーター〉

渡邊 一成 氏

福山市立大学 都市経営学部教授

筑波大学大学院修士課程環境科学研究科修了後、(株)美容情報センター入社。その後、筑波大学社会学系技官(環境科学研究科担当)、一般財団法人計量計画研究所都市・地域計画研究室長などを経て現職。博士(工学)。

〈パネルディスカッションテーマ〉

「土師ダムを活用した地域振興と今後の展望」

〈登壇者〉

- ・藤本 悦志 氏
(安芸高田市長)
- ・箕野 博司 氏
(北広島町長)
- ・岩田 学 氏
(国土交通省中国地方整備局
河川保全管理官)
- ・山本 優 氏
(土師ダム桜守プロジェクト会長)
- ・佐々木 靖 氏
(八千代町振興会連絡協議会会長)
- ・中村 裕也 氏
(RIZAP株式会社、
アウトドアショップ APORITO)

〈主催〉土師ダム50周年記念行事実行委員会

国交省土師ダム管理所 / 安芸高田市 / 北広島町 / 土師ダム桜守プロジェクト / 八千代町振興会連絡協議会 / 株式会社H・F・S

〈お問合わせ〉土師ダム50周年記念行事実行委員会事務局(土師ダム管理所) tel.0826-52-2455 〈問合せ時間〉平日 9:00 ~ 17:00 まで

※報道各社の取材のための入場は可能ですが、事前に事務局宛にご連絡いただきますようお願いいたします。

式典会場位置図



出典：国土地理院ホームページ電子国土webを基に土師ダム管理所が作成

至 広島

〈申し込み先〉

中国地方整備局 土師ダム管理所 行
(メールアドレス：haji@cgr.mlit.go.jp)

〈申し込み締切〉

令和7年 1月31日(金) 16時まで(必着)

取材申込書

- 取材については、事前の申し込みをお願いします。
- 申し込みは、申込書に必要事項を記載の上、申し込み先まで提出をお願いします。
送付状は不要ですので、本紙のみ送信してください。

報道機関名

取材者 役職・氏名(全員の役職・氏名を記載願います)

①(代表者)

②

③

車両台数

台

連絡先(代表者の連絡先(携帯電話等))

駐車券送付先 ※メールにて送付

メールアドレス：

注意事項

- 完成式当日は、記念式典会場の「報道関係受付」にて、必ず受付をお願いします。
- 会場にお車でお越しの方は、駐車券をメールにて送付いたしますので、当日持参し、お車のフロントガラスのよく見えるところにご提示いただき、誘導員の指示に従って駐車してください。
※駐車券が無い場合は、駐車できませんので、ご注意ください。
- 取材にあたっては、必ず自社腕章を着用してください。